

3四 文章の構成や展開について、根拠を明確にして考える

四 で囲まれた部分には、兄弟が目的を達成できなかった場面のあとに続く話が書かれています。あとに続く話は、「一 榎木の実」にはありますが、「二 釣の話」にはありません。このような展開になっていることは、「二人の兄弟」という物語においてどのような効果があると考えますか。あなたの考えとその理由を具体的に書きなさい。理由を書く際には、物語の内容を取り上げて書きなさい。

なお、読み返して文章を直したいときは、線で消したり行間に書き加えたりしてもかまいません。

島崎藤村「二人の兄弟」による



(国立教育政策研究所 HP)

※ 著作権の関係により、本文は掲載しておりません。

3 次の文章は、島崎藤村が書いた「二人の兄弟」という物語です。この物語は、「一 榎木の実」、「二 釣の話」で構成されています。これを読んで後の問いに答えなさい。

■学習指導要領における領域・内容

〔第1学年〕 思考力、判断力、表現力等 C 読むこと

エ 文章の構成や展開、表現の効果について、根拠を明確にして考えること。 <<精査・解釈>>

■正答及び正答率等

正答	正答率	誤答率	無答率
(正答の条件) 次の要件を満たして解答している。 ① どのような効果があるかを書いている。 ② ①のように考えた理由を、「 」の部分のような『あとに続く話』が、『一 榎木の実』にはあるが、『二 釣の話』にはない』という展開を踏まえて書いている。 ③ ②について、物語の内容を適切に取り上げて書いている。	18.2%	56.9%	24.9%

■主な誤答とその要因

主な誤答	要因
<ul style="list-style-type: none"> 条件①、③のみ満たして解答している。(反応率 34.3%) 無解答。(反応率 24.9%) 	<ul style="list-style-type: none"> 「一 榎木の実」と「二 釣の話」の内容の展開の違いを踏まえて書くことができていない。 文章の構成や展開について、自分なりに意味づけすることができていない。

内容の系統と指導のポイント

小学校第5・6学年

教科書のここ!
小5 P.113

教科書のここ!
小6 P.111

人物像や物語の全体像を具体的に想像する

令和4年度全国学力・学習状況調査（小学校）

2二 物語から伝わってくることを考え、【森田さんの文章】の **A** に入る内容を書く。
〈正答例〉夢をもち続ければ、いつかかなえられるということです。

正答率69.7% 誤答率18.5% 無答率11.8%（広島市）



（国立教育政策研究所 HP）

C 読むこと 工
人物像や物語などの全体像を具体的に想像したり、表現の効果を考えたりすること。

中学校第1学年

教科書のここ!
中1 P.206

文章の構成や展開、表現の効果について、根拠を明確にして考える

令和5年度全国学力・学習状況調査（中学校）

4三 現代語で書かれた「竹取物語」のどこがどのように工夫されているかについて、古典と比較して書く。
〈正答例〉「手慣れた仕事だ。」と付け加えることで、竹を割る翁の様子を読者が想像できるようにしている。

正答率52.0% 誤答率29.7% 無答率18.3%（広島市）



（国立教育政策研究所 HP）

C 読むこと 工
文章の構成や展開、表現の効果について、根拠を明確にして考えること。

中学校第2学年

教科書のここ!
中2 P.92

文章の構成や展開、表現の効果について理解する

「ヒューマノイド」（光村図書出版 第2学年 ※令和6年度使用）
学習活動

- ① 場面の展開に注意して人物の設定を捉える。
- ② 過去の場面と現在の場面を結び付けて登場人物の言動を解釈する。
- ③ 作品を読んで考えたことを語り合う。

※ 考えを述べる際、文章のどの部分を根拠としたのか相手に伝わるよう意識させる。

C 読むこと 工 ※ 重点的な指導事項はC 読むこと イ
観点を明確にして文章を比較するなどし、文章の構成や論理の展開、表現の効果について考えること。

Point
「読むこと」の学習の場面において、重点的に身に付けさせたい資質・能力と関連付けて理解を深めさせる。

本設問の活用の手順

〔文章を引用してその良さについて伝え合うことを通して読むことに関する資質・能力を育成する活動〕

- ① 本設問を活用して文章の構成や展開の効果について考えさせる。
- ② これまで学習してきた文学的文章の中から好きな一文を引用し、その良さについて自分なりの考えを説明させる。その際、以下の点に留意させる。
 - ・ 文章の展開や構成、表現の効果などを観点として考えること。
 - ・ 選んだ一文とは別の描写と関連付けて説明すること。
- ③ 説明を聞き合い、自分の考えた説明と引用した一文が適切に関連付いているか吟味させる。